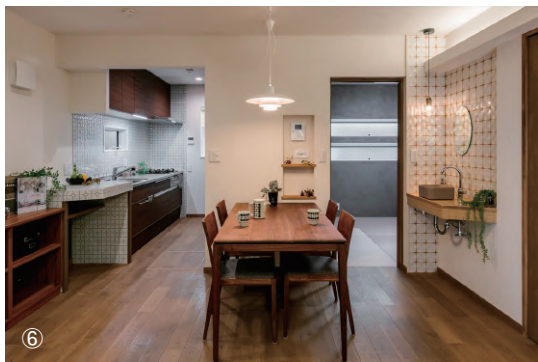


第37回 住まいのリフォームコンクール
優秀賞【住宅リフォーム部門】

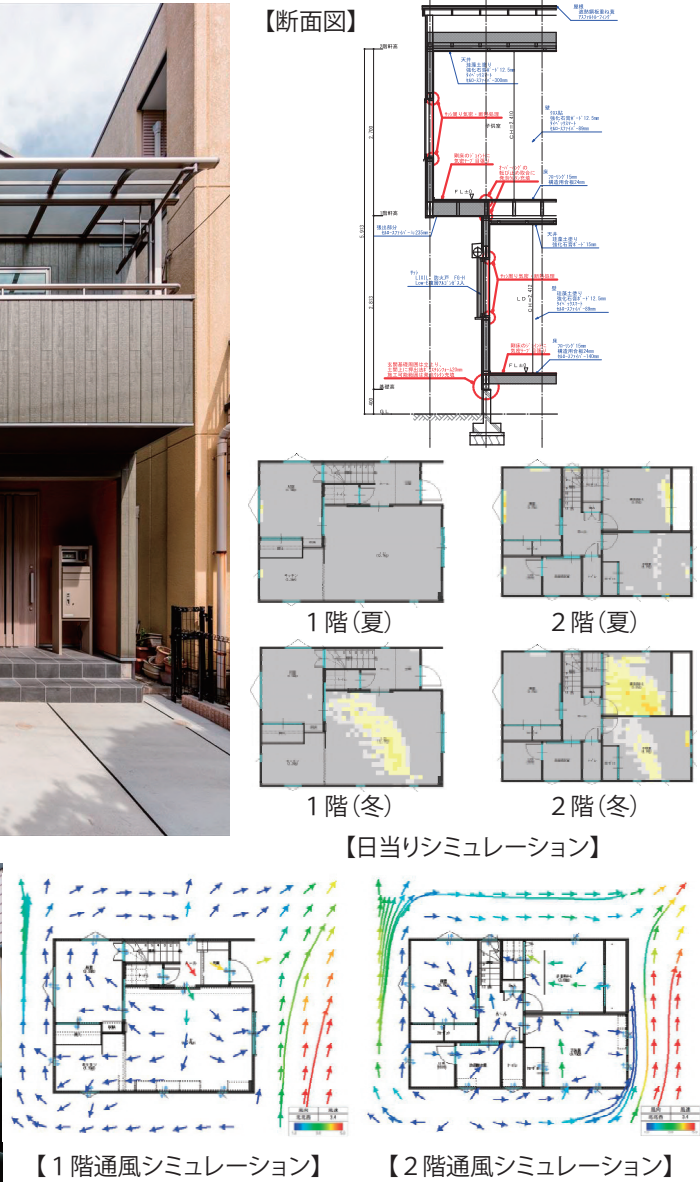
リフォーム前後の写真

タイトル	未来へ紡ぐ家 ～この地に住まう都市型パッシブリノベーション～		タイプ	持家一戸建	
設計	(株)OKUTA	施工	(株)OKUTA	構造	ツーバイフォー

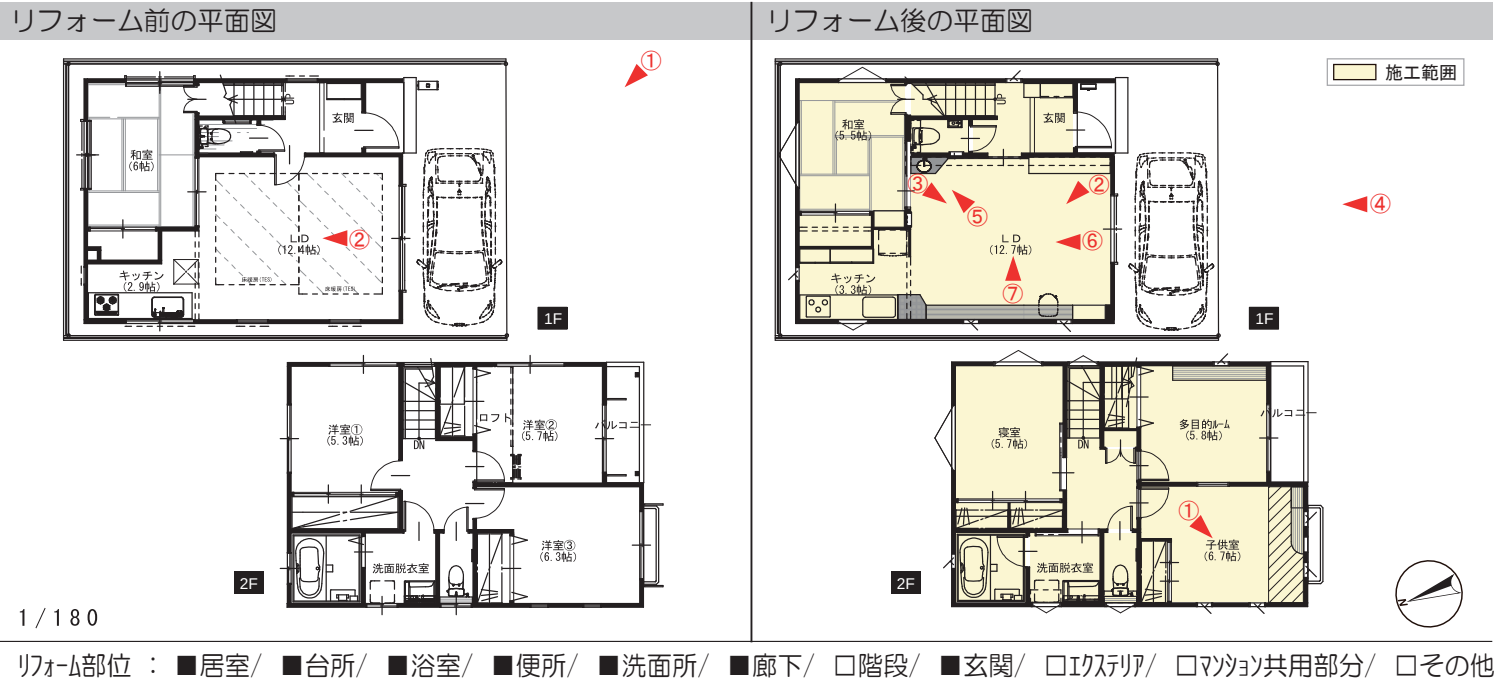
講評	地元で健康的に暮らし続けたいという施主の要望に応え、中古戸建て住宅を改修した作品である。パッシブデザイン手法を採用し、採光・通風性能を向上させる開口部改修と断熱強化を行っている。構造的な間取りの制約がある中、生活利便性の改善も図られている。
----	--



Before



リフォームの動機／設計・施工の工夫点／施主の感想・満足度／住宅の価値を向上させた内容など				
以前お住まいのマンションは、特に北側や窓廻り、押入内部結露など、健康面を考えてしまう現状であった。築19年戸建て中古住宅への住み替えをきっかけに、断熱・性能を考えた家創りに興味を持たれ、書物などから「パッシブデザイン」に行きついた。2×4構造で間取り制約がある中、使い勝手や暮らしやすさを考慮した間取りへ。近隣環境（プライバシー）を考慮しつつ、採光・通風計画、キッチン廻りの動線、各室収納の使い勝手を中心に設計し、室内快適性を改善した。		passiv design の家づくりとして、工事前後のインスペクションにより施工方法を検討。※断面図参照 家の耐久・恒久素材も活かしながら、「未来へ紡ぐ」体感と視覚デザインにこだわり、健康的でサステナブルな御家を目指した。		
		<施主の感想>		
		地元で暮らし続けたい。その思いを貫いてよかった。数年かけてようやく手に入れることのできた家。「帰る家」が快適であることの波及効果を実感しています。		
性能向上の特性 耐震性能、耐久性能、バリアフリー性能、 温熱性能、防音・遮音性能、防犯性能、室内空気環境		特に配慮した事項 Q 値：1.911 μ 値：0.037 Ua 値：0.51 n a 値：1.3 暖房負荷：27.47 冷房負荷：21.99		lw 値 リフォーム前 0.68 リフォーム後 1.13
データ				
所在地	東京都足立区	新築竣工年	2001 年	築後年数 19 年 施工期間 60 日間
該当工事床面積	92.53 ㎡	／総工事床面積	92.53 ㎡	該当部分工事費 2270 万円 / 総工事費 2270 万円
居住者構成	65 歳以上：0 人 / 15～64 歳：2 人 / 15 歳未満：1 人 /			



リフォーム部位： ■居室/ ■台所/ ■浴室/ ■便所/ ■洗面所/ ■廊下/ □階段/ ■玄関/ □バルコニー/ □マンション共用部分/ □その他